

令和7年度「世界青年の船」チリ参加者壮行会の開催

令和8年（2026年）2月20日

2月12日、曾根大使夫妻は、令和7年度「世界青年の船」事業にチリから参加する青年等を大使公邸へ招き、壮行会を開催しました。

本事業は、内閣府が主催する国際青年交流事業の一つであり、世界各国から青年が集まり、日本近海を周遊する船上において約1か月間の共同生活を送るものです。ディスカッションや文化交流等を通じ、参加者の異文化対応力やリーダーシップ力の向上、グローバルな人的ネットワークの構築等が期待されています。

今年度の事業には、日本とチリを含む各国から約180名が参加予定であり、チリからはナショナルリーダー1名と青年8名の計9名が参加することとなっています。今回の壮行会には、チリからの参加者の他に、チリ青年庁のバルデネグロ氏にも出席いただきました。

曾根大使は、各参加者が語る抱負や期待を傾聴するとともに、日本の文化・慣習や日チリ関係の展望等について意見交換を行い、結びには本事業が各参加者にとって有意義な経験となるよう激励の言葉を贈りました。

